

多摩大学グローバルスタディーズ学部 【教職課程ハンドブック（2019年度以降入学生）】

(1) グローバルスタディーズ学部にて取得可能な免許状

- ・ 高等学校教諭一種免許状（英語）
- ・ 中学校教諭一種免許状（英語）

中学校又は高等学校の教諭の免許状を持っていると、小学校・義務教育学校前期課程・特別支援学校の小学部で、以下の内容を担当することができます。

- 保有免許状の教科に相当する教科（小学校の英語）
- 外国語活動（英語の教員免許状を有する者のみ）
- 保有免許状の教科に関する総合的な学習の時間
- 道徳
- 特別活動

| | | | | | | | |
|---|------|-----------|----|----|----------|----|----------|
| ★ | 採用実績 | 2017年度卒業生 | 私立 | 1名 | （常勤講師） | | |
| | | 2019年度卒業生 | 公立 | 2名 | （臨時任用） | 私立 | 2名（常勤講師） |
| | | 2020年度卒業生 | 公立 | 1名 | （新規採用教員） | | |

(2) 教員免許状取得要件・単位修得要件

- ・ 基礎資格：学士の学位を有すること（大学を卒業せず、免許だけ取得することはできない）
- ・ 法令における最低単位修得要件

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目 | 教育の基礎的理解に関する科目等 | 教科及び教科の指導法に関する科目 |
|-----------------|-----------------------------|-----------------|------------------|
| 中学校教諭一種免許状 | 8 | 27 | 28 |
| 高等学校教諭一種免許状 | 8 | 23 | 24 |

- ・ 単位修得要件科目

| 区分 | 科目名 | 開講 | 区分 | 単位数 | 年次 | 備考 |
|-----------------------------|------------|----|----|-----|----|----|
| 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目 | 日本の法律 | 春秋 | 必修 | 4 | 1+ | |
| | 体育 | 春秋 | 必修 | 2 | 1+ | |
| | Speaking I | 春 | 必修 | 2 | 1+ | |
| | コンピューター入門 | 春秋 | 必修 | 4 | 1+ | |

| 区分 | 科目名 | 開講 | 区分 | 単位数 | 年次 | 備考 |
|----------------|---------------------------------------|-----|----|-----|----|-----|
| 教育の基礎理解に関する科目等 | 教職概論 | 春 | 必修 | 2 | 1+ | |
| | 教育原理 | 集中 | 必修 | 2 | 1+ | 春休み |
| | 特別活動 | 春 | 必修 | 2 | 2+ | 土曜 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 秋 | 必修 | 1 | 3+ | |
| | 生徒指導・進路指導論 | 秋 | 必修 | 2 | 1+ | 土曜 |
| | 教育制度論 | 秋 | 必修 | 2 | 2+ | |
| | 教育課程総論 | 春 | 必修 | 2 | 2+ | 土曜 |
| | 教育方法 | 春 | 必修 | 2 | 2+ | |
| | 教育心理学 (卒業要件に含む) | 秋 | 必修 | 2 | 1+ | 共通 |
| | 特別支援 | 夏集中 | 必修 | 2 | 3+ | |
| | 教育相談 | 秋 | 必修 | 2 | 3+ | |
| | 道德教育論 | 秋 | 必修 | 2 | 3+ | |
| | 介護等体験事前事後指導 | 春 | 必修 | 1 | 3+ | |
| | 教育実習Ⅰ | 春秋 | 必修 | 3 | 4 | |
| | 教育実習Ⅱ | 春秋 | 必修 | 2 | 4 | |
| | 教職実践演習 (中・高) | 秋 | 必修 | 2 | 4 | |
| 各教科の指導法 | 英語科教育法Ⅰ | 春 | 必修 | 4 | 3+ | |
| | 英語科教育法Ⅱ | 秋 | 必修 | 4 | 3+ | |
| 教科に関する専門的事項 | 英語学Ⅰ | 春 | 必修 | 4 | 2+ | |
| | 英語学Ⅱ | 秋 | 必修 | 4 | 2+ | |
| | 英米文学Ⅰ | 春 | 必修 | 4 | 2+ | |
| | 英米文学Ⅱ | 秋 | 必修 | 4 | 2+ | |
| | ReadingⅡ | 秋 | 必修 | 2 | 1+ | |
| | Listening and PronunciationⅡ | 秋 | 必修 | 2 | 1+ | |
| | SpeakingⅡ | 秋 | 必修 | 2 | 1+ | |
| | 地球社会とアメリカ | 春秋 | 必修 | 4 | 2+ | |
| | 地球社会とオーストラリア | 春秋 | 必修 | 4 | 2+ | |
| | Global Issues: Wealth and PovertyⅠ | 春 | 選択 | 2 | 2+ | |
| | Global Issues: Wealth and PovertyⅡ | 秋 | 選択 | 2 | 2+ | |
| | English Media and CultureⅠ | 秋 | 選択 | 2 | 2+ | |
| | English Media and CultureⅡ | 非開講 | 選択 | 2 | 2+ | |
| | Travel and Tourism Workplace EnglishⅠ | 春秋 | 選択 | 2 | 2+ | |
| | Travel and Tourism Workplace EnglishⅡ | 春秋 | 選択 | 2 | 2+ | |
| | Study AbroadⅠ | 春秋 | 選択 | 2 | 1+ | |
| | Study AbroadⅡ | 春秋 | 選択 | 2 | 1+ | |
| | Study AbroadⅣ | 春秋 | 選択 | 4 | 1+ | |

(3) 履修モデル (教職科目関連のみ)

| 学年 | 科目の履修例 | アドバイス |
|----------|---|--|
| 1年 | AEP・コンピューター入門 日本の法律・体育 | ・AEPは1年次で全て合格しましょう。 ・66-6科目は最優先で1年次で合格を目指す! |
| | 教職概論(1+) | ・1年次必須合格! |
| | 教育原理(1+) 生徒指導・進路指導論(1+) 教育心理学(1+)※卒業要件に含む | ・「教育心理学」は共通科目として卒業要件に可算されます |
| 2年 3年 | 特別活動(2+) 総合的な学習の時間の指導法(3+) 教育制度論(2+) 教育課程総論(2+) 教育方法(2+) 英語科教育法Ⅰ、Ⅱ(3+) 教育相談(3+) 道徳教育論(3+) 特別支援(3+) 介護等体験事前事後指導(3+) | ・1+の科目を優先的に修得しましょう。 ・教職課程は2年生がピークです。単位を落とさないようがんばりましょう。 |
| | (英語試験対策講座Ⅰ、Ⅱ) | 履修を強く推奨します。 |
| | 教科に関する専門的事項 | 2~3年の間にすべて修得すること |
| | 4年春 | 教育実習 |
| 4年秋 | 教職実践演習 | |

※「教職に関する科目」は、卒業要件単位に含まれません。

※「英語科教育法Ⅰ&Ⅱ」「道徳教育論」「介護等体験事前事後指導」「総合的な学習の時間の指導法」「特別支援」「教育相談」は教育実習履修許可学生しか履修できません。

(4) 教職課程行事予定

| 学年 | 実施時期 | 行事 | 注意事項 |
|----|-------------|------------------|------------------------------|
| 1年 | 4月 | 教職課程説明会 | 履修について注意事項 |
| | 9月 | 教職課程説明会 | 履修について注意事項 |
| 2年 | 4月 | 教職課程説明会 | 履修について注意事項 教育実習内々諾活動調査票記入 |
| | 9月 | 教職課程説明会 | 履修について注意事項 |
| | 10月下旬~11月上旬 | 介護等体験実習申し込み許可審査会 | |
| | 2月 | 教職課程継続許可通知 | メールで通知します。 |
| | 2月 | 教育実習内諾活動説明会 | 教育実習依頼方法について説明 |

| 学年 | 実施時期 | 行事 | 注意事項 |
|----|--------|---------------------------------|---|
| 3年 | 4月 | 健康診断 | |
| | 4月 | 介護等体験実習申込みと実習費(介護等体験実習&教育実習)支払い | 教務課から事務連絡が増えます。 Gmail のチェックを欠かさず行ってください。 |
| | 4月～7月 | 教育実習受入依頼(内諾面談) | |
| | 8月～11月 | 介護等体験実習 | 実習後、体験発表会を行います。 |
| | 9月 | 教採対策を始める | まずは情報収集と受験先の絞り込み |
| | 2月～3月 | 教採対策講座、等 | |
| 4年 | 5月～10月 | 教育実習 | 実習後、発表会を行います。 |
| | 7月 | 教採1次試験 | |
| | 8月 | 教採2次試験 | |
| | 8月～3月 | 免許状授与申請 | |
| | 3月 | 学位授与式 | 免許状授与 |

(5) 介護等体験実習について

中学免許を取得するために、介護等体験実習が必須となります。介護等体験で、福祉サービスを利用しながら自立した生活を送る方々や、その生活を支える職員、地域で活動するボランティアなど、さまざまな人とのふれあい体験、および特別支援学校での体験が、これからのみなさんの進路を考えるなかで、プラスとなるよう励んでください。

介護等体験実習は許可を得た学生のみ、行うことができます。

※介護等体験実習には別途費用(実習費、その他実費)が発生します。また、実習費とは別に各福祉施設から求められる検査(細菌検査等)費用が掛かることがあります。

期限までに、実習費(¥10,500)を収め、麻しんの予防接種歴、誓約書を提出することが必要です。詳細はメールにて連絡します。

(6) 教育実習について

① 教育実習の目的

教育実習は、学校教育の実情や教員の実務を理解し、これまで大学で身につけた知識や理論を背景に、実習校において、教育職員として必要な現場の知識や技術、態度等を身につけるための実地修練の場です。

② 教育実習先開拓

教育実習は学生が自分で開拓しなければなりません。実習先開拓については、2年生2月頃から開始します(東京都・横浜市は除く)。

③ 教育実習の実施時期

教育実習の実施時期は4年次の5月または6月が原則ですが、実習校の都合により、他の時期に行うこともあります。

④ 「教育実習」を履修する前に、教職に関する科目(「教育実習」「教職実践演習」以外)と教科に関する科目を原則すべて修得している必要があります。

- ⑤ TOEIC730 相当の英語力が求められます（高校）。
- ⑥ 3年生春学期に教育実習費 20,000 円を徴収します。返金はありません。

(7) 教職課程の継続可否（教科教育法、教育実習履修可否）について

2年生終了時に教育実習履修の可否審査を行います。教育実習を履修するためには、2年生秋学期終了までに以下の条件をすべて満たす必要があります。

- ・ 「TOEIC 演習」の単位修得
- ・ TOEIC450（学内 IP、公開テストいずれのスコアでも可）
- ・ 「教職概論」の修得

その他、修得単位数が著しく不良の場合、教育実習が許可されません。

(8) 教職履修カルテについて

1年生秋学期から記載を始めます。「教職実践演習」（4年生秋学期開講）に必要となります。

(9) 学校ボランティアについて

学校ボランティアに関する情報を随時提供します。積極的に参加しましょう。

(10) 教免採用について

新卒で各都道府県や私立学校での教員希望の学生は、はやめに教職課程担当教員に申し出てください。ニーズに応じた採用対策を行います。神奈川県、横浜市、川崎市には、特別選考（大学推薦）枠がありません（推薦の基準あり）。

(11) 「教職支援室」の利用について

西棟 1 階に「教職支援室」が設置されています。白板、黒板を設置しているほか、教員採用関連書籍や「教育新聞」「教員養成セミナー」を配架しています。

(12) 教育職員免許状発行

大学が神奈川県教育委員会へ一括申請します。申請費用は、1 免許状につき、3,500 円徴収します。

以上